

関係代名詞の目的格を用いて、文を作ることができる。

日本文を参考に、2つの英文を関係代名詞の目的格を用いて1つの英文で書き表しなさい。

(1) 英語は私が一番好きな教科です。

{ English is a subject.
I like it the best.

(2) 富士山は僕が登ってみたい山です。

{ Mt. Fuji is a mountain.
I want to climb it.

(3) タクミが好きな歌手を知っていますか。

{ Do you know the singer?
Takumi likes her.

(4) 姉が作ったクッキーはおいしかった。

{ The cookies were delicious.
My sister made them.

(5) 私が本屋で見かけた男の子はアキラです。

{ The boy is Akira.
I saw him at the bookstore.

英語3 ユニット7 関係代名詞の目的格の文② 【思・判・表】

関係代名詞の目的格を含む文を用いて, 身近にあるものに情報を付け加えて, 説明することができる。

あなたは, 「大切にしているもの」をテーマに英語の授業で Show & Tell (物を見せて英語で説明する活動) を行うことになりました。あなたが大切にしているものを1つ挙げ, それを説明する英文を書きなさい。

関係代名詞の目的格を使った英文を必ず入れ, 40語程度の英文で書きなさい。

大切にしているもの()

()語

英語3 ユニット7 関係代名詞の目的格の文① < 解答 >

【解答】

(1) English is the subject which (that) I like the best.

The subject which (that) I like the best is English.

(2) Mt. Fuji is the mountain which (that) I want to climb.

The mountain which (that) I want to climb is Mt. Fuji.

(3) Do you know the singer that Takumi likes?

(4) The cookies which (that) my sister made were delicious.

(5) The boy that I saw at the bookstore is Akira.

※固有名詞が主語に来ている方が、よりネイティブに近い文章になります。

(1) (2) の場合、上の文章のほうがナチュラルな文章です。

英語3 ユニット7 関係代名詞の目的格の文②

【解答例】

大切にしているもの(テニスラケット)

This is my tennis racket which (that) my grandmother gave me for my birthday present. I always play tennis with this racket. Last Sunday, I had a city tournament. And our team got the first prize. My grandmother was pleased to hear that.

(42) 語

【解説】

以下の条件をすべて満たすこと。

(1) 40語程度の語数がある。(前後5語まで可とする。)

(2) 関係代名詞の目的格を使った文が書けている。

○This is my tennis racket that my grandmother gave me.

×This is my tennis racket that my grandmother gave me a racket.

⇒関係代名詞の後ろの文には、目的語は不要。

(3) 「大切にしているもの」の話題になっている。